

## 名前 \_\_\_\_\_

## 理科

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
③ 確認テストの見直し (間違えた問題の見直し)	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Aを解く	

発展メニュー (☆) …チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Bを解く	

## 担当より一言

今回はてこ(2)について学びました。

今回のてこで大切なことは、前回伝えた内容に1つ追加された以下の4つです。

- ・時計回り、反時計回りの回転させようとする力(モーメント)が等しいときにつり合う。
- ・回転させようとする力は、「支点からの距離」×「おもりの重さ」で求める。
- ・上下のつり合いを考える。
- ・棒に重さがあるときは、重心部分に棒の重さを書き込む。

ことを意識しましょう。

てこ(1)とことなる点は、棒に重さがあるということだけです。それ以外はすべて計算の仕方などはまったく同じです。棒に重さがあるときは、まずは重心に棒の重さを書き込み、てこ(1)で学んだ手順を用いて計算をしていけばよいです。

前回の家庭学習レポートにも書きましたが、何よりてこ(1)で学んだことをマスターすることが大切です。計算の仕方が分からない場合、必ずてこ(1)の内容に立ち返り、手順を確認するようにしましょう。

**社会**

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの授業で取り組んだ問題の復習用に取り組む	
② 宿題用テキストの基本問題 A・B を解く	
③ 確認テストの見直し（間違えた問題の見直し）	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	

**担当より一言**

今回は、「総合演習」ということで、47 都道府県の演習を行いました。

総合演習は、都道府県を中心に、これまで学んできたことの復習回でした。授業では前半には《東日本》、後半には《西日本》の問題に取り組みました。地方別の問題でしたので、うまく点数につながらなかった地方があれば、前回第 39 回の練習問題なども使って確認しておきましょう。漢字で書けなかった言葉は、改めて書いて覚えましょう。また、もし都道府県名がまだ覚えられていない場合は、この冬期講習中に覚えられるようによく繰り返し学習しましょう。

今回の宿題用テキストの練習問題は、地方ごとではなく、都道府県がバラバラに問われています。授業中に見つかった課題は、この練習問題をやる前に修正しておきましょう。